



平成29年度青年部会全体研修交流会を開催

- 開催日 平成30年1月27日(土)
- 場 所 前橋さくらホテル
- 参加者 来賓4名・歴代正副部会長8名・
部会員46名・他4名 (総勢62名)

新年を迎えた1月27日、前橋さくらホテルにて大勢のご来賓等をお迎えして、平成29年度青年部会全体研修交流会を盛大に開催いたしました。

恒例の青年部会宣言を全員で唱和後、平成29年度の青年部会活動について各委員会から写真を使った報告を行い、参加者から非常にわかり易かったと好評をいただきました。

今回のメインの研修では、元プロ野球選手で株式会社げんちゃん代表取締役の河野博文氏を講師に迎え、「今までの野球人生とこれからの夢〜トップアスリートから企業経営者への転身〜」をタイトルに講演をいただきました。

河野講師は、プロ野球を引退後に玉ねぎ生産農家に転身され、アスリートのセカンドキャリア支援にも取り組みながら、生産した玉ねぎを使った居酒屋などの経営もしている実業者です。

講演では、自らの特徴的なキャリアをどのように歩んできたかを話していただき、プロ野球選手としてのご活躍にとどまらず、農業や飲食店の経営者に転身後もご活躍なさる姿と世間に何か役立ちたいと言う気持ちにとっても感動しました。私自身も常に広い視野を持ち、毎日の仕事に励みたいと思いました。参加された皆さま、ありがとうございました。
(安中支部幹事 新井規之)



平成29年度第3回(公社)全日本トラック協会青年部会全国代表者協議会に参加

- 開催日 平成30年2月21日(水)
- 場 所 全日本トラック総合会館
- 参加者 当県1名(総勢56名)

第3回(公社)全日本トラック協会青年部会全国代表者協議会が、全国の青年組織代表者56名が参加して開催されました。

第一部研修会では、国土交通省自動車局貨物課長の平嶋隆司様から「トラック業界を取り巻く当面する諸課題等について」をテーマに、時間外労働規制の見直しや働き方改革に関する関係連絡協議会の「ただちに取り組む施策」、そして昨年導入された新しい標準貨物自動車運送約款について講話をいただきました。

続いて、平成29年度青年部会活動の報告と平成30年度青年部会事業計画案について協議が行われました。

第二部交流会では、平嶋貨物課長様にもご同席いただき、各都道府県代表者とのヒューマンネットワーク構築に向けて意見交換を行い、互いに交流を深めました。その際には、貨物課長様の方から積極的に各都道府県の代表者の方へ実情を聞きに来ていただき、新約款への変更についても大勢の前で講話いただくよりも更に詳しく貴重な話を聞かせていただきました。

(部会長 堀越泰毅)



平成29年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会に参加

- 開催日 平成30年2月22日(木)
- 場 所 京王プラザホテル
- 参加者 部会員11名・他(総勢727名)

平成29年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会が京王プラザホテルにて、全国の青年部会員が集まり開催されました。

第一部研修会では、公益社団法人全日本トラック協会青年部会の山本明徹部会長の開会挨拶で始まり、続いて公益社団法人全日本トラック協会の副会長並びに来賓の方々よりご挨拶をいただきました。

その後、「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」の授与式・受賞者事業発表が行われました。まず、金賞を受賞した広島県トラック青年部協議会から、人材確保事業「こども運送」について発表がありました。将来のトラック運送事業の担い手である「こども」に焦点をおき、手作りのトラック等を用いて、運送事業における日常的な業務を実際に近い内容で体験をして



もらうというものでした。職業選択のひとつに「トラック運転手」を選んでもらうとともに、「物流の重要性」を親子で認識してもらうことを目的としています。

次に、銀賞を受賞した滋賀県トラック青年部協議会から、びわこフェスタにおける「異業種交流と物流業界のPR活動」について発表がありました。毎年秋に開催されるこのフェスタに参加して様々な種類のトラックを一般参加者に体験してもらうことにより、トラック運送業界に対する理解促進を図り、さらに交通遺児のためのチャリティ募金活動も行うという活動です。

どちらも、一般の人や子供たちに「運送業」というものを身近に感じてもらうことを目的とした取組で、とても素晴らしいものだと感じました。

続いて行われた「平成29年度青年部会活動報告」では、全国大会をはじめとする様々な活動や、経営改善への取り組み、関係機関・行政機関への働きかけ、また、他業界組織青年組織との意見交換会や社会貢献などの活動が報告されました。



研修では、「働き方改革と生産性向上について～長時間労働抑制に向けて～」をテーマに日本PMIコンサルティング株式会社 代表取締役の小坂真弘様の進行により事例発表及びパネルディスカッションが行われ、福岡県の株式会社柳川合同様、千葉県の菱木運送株式会社様の事例発表を基にパネリストとの意見交換が行われました。各社とも「生産性向上・長時間労働抑制」について、長距離便の時間短縮や中継輸送等の他社との連携による輸送効率化を図っているとのことでした。さらには、適切な労務管理や安全対策等のために、独自のシステムを構築することにより成果を上げているとのことでした。



研修後の第二部交流会では、他都道府県の青年部会員方々との交流を積極的に深めました。

今回、全国大会に参加させていただき、とても貴重な時間を過ごすことができました。私たちの業界は、沢山の課題を抱えていますが、これからも青年部会の活動を通じて、それらの課題を一つ一つ改善していきたいと思えます。改めて、青年部会活動の有意義さを直に感じる事ができて、とても良い経験ができました。

(前橋支部幹事 川井基義)



前橋支部・第21回家族交流クリスマス会を開催

- 開催日 平成29年12月10日(日)
- 場所 前橋テルサ
- 参加者 部会員10名・他(総勢46名)

当青年部会では、部会員家族が参加して「第21回家族交流クリスマス会」を開催しました。

上田会長の挨拶に始まり、次期ホリデーインまえばし実行委員長の落合様のご発声による乾杯、家族紹介にビンゴ大会、サンタさんから子供たちへのプレゼント、最後にお母さんへ花のプレゼントを行いました。サンタさんに扮した会員が子供たちにプレゼントを渡す際、目を輝かせながら受け取る姿が印象的でした。また、準備の際にも高学年の子供が小さい子供の面倒を見ながらツリーの飾りつけをしている微笑ましい姿が見受けられました。

年に一度の家族交流会ではありますが、会員家族同士の交流も深められたと感じています。次回は参加家族をさらに増やし、私たち青年部会の活動を各家庭でより理解してもらえるような家族交流会にしていきたいと思います。

(前橋支部 岡田邦広)



前橋支部・交通安全教室「とらっくからしるこうつうあんぜん」を開催

- 開催日 平成30年3月6日(火)
- 場所 学校法人中村学園朝日が丘幼稚園
- 参加者 部会員11名

当青年部会では、「とらっくからしるこうつうあんぜん」と題して交通安全教室を開催し、渡邊忠司支部長様をはじめ、前橋市教育委員会の方も視察に見えました。

まず、年長組の園児33名に対して、普段私たちが使用している車両の紹介や、トラックと乗用車の違いを中心に、大きさ、内輪差、死角、助手席の安全窓の説明を行いました。また、「トラックに積める重さ」、「道路の渡り方」、「夜間の見えやすい服装」について学んでもらった他、運転手の一日の仕事風景などの動画を見てもらいました。

次に、園庭に大型ウイング車とキャリアカーを持ち込み、年中組や年少組の園児も参加して、運転席から見えにくい場所を体験してもらいました。

最後に、年長組の園児たちへの記念品としてトラックのミニカー、反射材付リストバンド、働くトラック絵画の下敷きを配ると、大変うれしそうにもらってくれました。

今後もこの活動を通じて、子供達だけでなく、大人にもトラックを身近に感じていただき、業界のイメージ向上と交通事故の撲滅に繋がっていききたいと思います。

(前橋支部 田中大樹)



前橋支部・研修会を開催

- 開催日 平成30年3月17日(土)
- 場 所 前橋市中央公民館
- 参加者 部会員11名

当青年部会では、支部事務局長を務める平澤裕寿氏を講師としてお招きして、「分かりやすい文書の書き方とマナー講座」をテーマに、分かりやすく親しみやすい文書の書き方や心のこもったマナー・作法について学びました。



分かりやすく親しみがもてる文書については、「分かりやすい文書づくり13か条」として、文書を「何のために書くのか」という目的を掴んだうえで心掛ける点について学びました。また、マナーについては、身だしなみや挨拶、会議室や車・電車など交通手段の席次、電話やメールの応対など、仕事や日常生活において心掛けるべきことについて学びました。

今回の研修を通して、日頃、業務や生活の中で分かりやすい文書やマナーを心掛けているつもりでも、なかなかできていないことに気づくことができました。今回のような、文書やマナーについて改めて学ぶ機会というのも、これまでなかったので、大変有意義な研修会だったと思います。この研修会で学んだことを今後活かせるよう心掛けるとともに、来年度も学びの多い研修会を開催したいと思います。

(前橋支部 清水達夫)

佐波伊勢崎支部・研修旅行を開催

- 開催日 平成30年2月4日(日)～5日(月)
- 場 所 石川県・福井県
- 参加者 部会員14名・他

当支部青年部会では、2回目となる研修旅行を石川・福井の両県で開催しました。

当日は、高崎駅から金沢駅まで北陸新幹線で行き、マイクロバスを借りて福井県へ向かい、猛寒波による暴風雪の中、永平寺、東尋坊、日本自動車博物館の各所を見学しました。

翌日は、兼六園、金沢城公園、近江市場、ひがし茶屋街を訪れる予定でしたが、やはり豪雪のため、兼六園、近江市場、金沢駅の散策のみとなってしまいました。移動中、前を走行していた車が雪に埋まってしまい、それを参加者全員で助けるというアクシデントもありましたが、これを機に会員相互の親睦がより一層深まったように感じられました。



今回の研修旅行は、あいにくの豪雪によって大変な思いもしましたが、思い出深い出来事もたくさんありましたので、今後も続けて行きたいと思います。

(佐波伊勢崎支部幹事 金田知浩)

北毛三支部合同・第22回「働くトラック絵画コンクール」選考作品展示会を開催

- 開催日 平成29年12月23日(土)～平成30年1月6日(土)
- 場 所 道の駅こもち
- 参加者 部会員13名・他

今年度も、子供たちの冬休み期間中に合わせて北毛三支部合同・第22回働くトラック絵画コンクール選考作品展示会を渋川市「道の駅こもち」において賑やかに開催いたしました。

展示作品には子供たちの想像力豊かな絵画が多く、特にトラック業界に対する安全についての願いが込められた数々の作品が並びました。展示期間中、多くの方々に立ち寄って観ていただけたことをありがたく思います。来場者アンケートの結果からも、トラックドライバーの一人ひとりが安全意識を高く持ち、無事故を続けることがトラック業界のイメージ向上に繋がると感じました。

今後も継続して、作品展示会等の様々な活動を通じてトラック業界のことをより知ってもらい、業界全体が発展していくことを願います。
(渋川支部 小野里剛)



新規加入部会員紹介



内田天昇さん(安中支部 (株)LUC)

この度、入会させて頂きました(株)LUCの内田です。
若輩者では御座いますが、皆さまから様々な勉強をさせて頂ければと考えております。何卒よろしくお願い致します。

新規加入部会員募集

青年部会に興味のある方は、事務局又は青年部会幹事までお気軽にご連絡下さい。
みなさまのご参加をお待ちしています。

★問合せ先★ 青年部会事務局(永井・内藤) Tel027-261-0244

◆ 平成30年度上半期活動スケジュール ◆

☀ 4月 1日(日) ～6月25日(月)	第23回働くトラック絵画コンクール応募作品募集	
☀ 5月20日(日)	第18回トラックの森づくり事業	前橋市嶺公園
☀ 6月24日(日)	第30回(公社)全日本トラック協会青年部会 関東ブロック大会	埼玉県・川越プリンスホテル
☀ 6月25日(月)	第25回関東トラック協会青年部会 チャリティゴルフ大会	埼玉県・武蔵OGMゴルフクラブ
☀ 7月 1日(日) ～8月31日(金)	平成30年度第1回献血推進活動	県内各献血ルーム
☀ 8月19日(日)	第44回ホリデーインまえばし 第23回働くトラック絵画コンクール展示会・表彰式	前橋市敷島公園

お薦めの食べ物



皆さんの会社では、社内で流行っているものはありますか？

当社では最近、「激辛食品」が流行っています。これまでも、「世界一不味い飴」や「苦い飴」、「甘いもの」も流行っていました。

なぜそのようなものが流行っているかという点呼などの際にドライバーに持たせて、眠気覚まし等に使用しているからです。

また、眠気覚まし以外にも、ドライバーさんから感想を聞くこともできるので、会話のきっかけにもなります。ただの雑談に近い部分もありますが、ドライバーさんとのコミュニケーションツールとしてとても役立っています。

(高崎支部幹事 ト部恭平)

青年部会の最新情報や活動報告、

危険・休憩マップをご覧ください！

▶ 群ト協青年部会ウェブページ

<http://www.gta.or.jp/seinen/index.html>

▶ 危険箇所・休憩場所情報マップ「トラマップ群馬」ページ

<https://www.google.com/maps/d/viewer?mid=z9exCvrdMjQE.klaF5vyT67uU>





第23回 働くトラックの絵 コンクール作品募集

趣 旨 未来を背負って立つ小学生を対象としてトラックに関する絵画を募集することにより、愛され親しまれるトラックのイメージを持っていただくことを目的としています。

また、交通事故ゼロ・地球環境保全・災害復興支援・業界のイメージ向上への思いから、交通安全・環境保全・道路美化標語・業界応援メッセージも募集することにより、交通安全推進・環境保全活動・業界のイメージアップ活動に活用していきます。

応募資格 小学校1年生から6年生

※但し、群馬県在住のお子さん又は群馬県トラック協会会員事業所に勤務する関係者のお子さん。

テ ー マ 「働くトラック、未来のトラック」の絵を描こう！自分で考えた「交通安全標語」・「環境保全標語」・「道路美化標語」・「業界への応援メッセージ」のどれか1つを入れて下さい。

※「標語」か「メッセージ」のないものは、審査対象になりません。

標語・メッセージテーマ例：「ポイ捨て禁止」・「エコドライブ」・「安全運転」等

応募方法

- ① 画用紙は四つ切りサイズ。(縦 380mm × 横 540mm)
- ② 画用紙の裏に、住所、氏名(漢字・ふりがな)、電話番号、学校名、学年を必ず記入して下さい。
※ご記入された個人情報は当コンクール及び当トラック協会の広報活動以外の目的で使用しません。入賞者については、展示の際等に学年・氏名(ふりがな)のみ表示します。
なお、応募作品に係る一切の権利は、無償にて主催者に帰属します。
- ③ 応募は一人一作品に限ります。作品は返却できません。
- ④ 作品は各支部担当者に連絡しお渡し下さい。

応募締切 平成30年6月25日(月)迄

審 査 主催者が審査のうえ各賞(最優秀賞・選考委員特別賞・優秀賞・入選)を決定します。入賞者には賞状・副賞を贈呈します。また、応募者全員に参加賞を進呈します。

展示・表彰 第44回ホリデーインまえばし(8/19日(日)前橋市敷島公園)で展示会と表彰式を開催予定。

主 催 一般社団法人群馬県トラック協会青年部会 (問い合わせ先：事務局 TEL027-261-0244)



第22回(平成29年度)最優秀賞作品



展示会(第43回ホリデーインまえばし)



表彰式(第43回ホリデーインまえばし)